

がんばる石巻応援寄附

平成28年度実績報告



皆さまからいただいた寄附金の使途についてご報告いたします。

1 寄附件数・金額

■平成28年度

11,830件 186,352,202円

《過去の実績》

■平成23年度（※）

193件 32,221,889円

※東日本大震災により、平成23年4月1日から6月23日まで受付休止期間

■平成24年度

167件 14,186,369円

■平成25年度

227件 25,520,807円

■平成26年度

17,642件 316,818,248円

■平成27年度

25,078件 355,715,382円

2 平成28年度寄附金の活用

石巻市では、皆さまからこれまでにいただいた寄附金を「がんばる石巻応援基金」に積立し、活用しています。

○平成26年度にいただいた316,818,248円のうち 197,956,181円

○平成27年度にいただいた355,715,382円のうち 122,574,034円

合計 320,530,215円

を平成28年度の各種事業に活用しました。

※平成28年度中にいただいた寄附金につきましては、平成29年度及び平成30年度事業に活用させていただきます。

《平成28年度充当内訳》

寄附者指定分野	充当額（円）	割合
市民活動の推進	38,504,960	12.01%
教育の充実	68,362,200	21.33%
産業振興	71,907,955	22.43%
保健福祉の充実	67,154,237	20.95%
環境保全・文化の振興	13,959,828	4.36%
道路・住宅・公共交通の整備	60,641,035	18.92%
計	320,530,215	100.00%

〈寄附金充当事業〉

寄附金を充当した事業について紹介させていただきます。

◆市民活動の推進

○広報活動事業

【事業目的】

行政情報を広く市民の皆様へお知らせし、市政に対して関心を持っていただき、市政への理解と協力が得られることを目指します。

市報いしのみきの発行、ホームページの管理、FMラジオ放送による行政情報の発信等により広報しております。

【事業実績】

平成28年5月1日号から平成29年4月1日号までの市報いしのみきを毎月、各65,000部発行しました。

また、ホームページ掲載情報の更新を随時行い、FMラジオ放送では1日3回毎日10分間行政情報の発信を行いました。

事業費総額 : 35,665,608円

寄附金充当額 : 20,000,000円 (56.08%)

※括弧内は事業費総額に占める寄附金充当額の割合

○石巻市消防団用防火衣購入

【事業目的】

火災発生時における消防団員の安全確保及び現場執行力の向上と、消防団活動の更なる充実強化を図るため、消火活動時における消防団員がより安全に消火活動を行うための防火衣、防火帽（しころ付）、防火手袋を購入します。

【事業実績】

火災発生時における消防団活動をより安全に、円滑に進めることができいております。

事業費総額 : 16,104,960円

寄附金充当額 : 16,104,960円 (100.00%)



○桃生地区消防団指揮車購入

【事業目的】

消防・救急受令機及び石巻市消防団簡易無線機を搭載し、消防団活動を円滑に進めるべく移動用の桃生地区消防団指揮広報車を購入します。

【事業実績】

平成29年2月23日に納品され、災害時等の消防団活動を現場指揮によりの確に、より円滑に進めております。

事業費総額 : 2,499,120円

寄附金充当額 : 2,400,000円 (96.03%)



◆教育の充実

○学校図書整備事業

【事業目的】

全国的な傾向である小中学生の読書離れが進むなか、学校教育の中で学校図書を積極的に活用し、児童の読書活動を一層推進することにより、豊かな人格形成、基礎的な言語力を育む等、学習効果の向上を図ります。

【事業実績】

平成28年度図書購入冊数

1. 小学校 15,692冊

2. 中学校 9,523冊

学校図書館図書標準の達成率は小学校で103.64%、中学校で86.38%となり、学習効果の向上が図られ、児童生徒が言葉を学び、感性・表現力・創造力等生きる力が育成されました。

事業費総額 : 41,782,945円

寄附金充当額 : 37,000,000円 (88.55%)



○小中学校用社会科副読本作成事業

【事業目的】

社会科学習の地域教材となる副読本を作成し、自分たちの住んでいる地域社会や地域の歴史・文化について理解を深め、地域を愛する心情を育てます。

【事業実績】

社会科の地域学習教材となる副読本を作成し、小学3年生、中学1年生に配付しました。

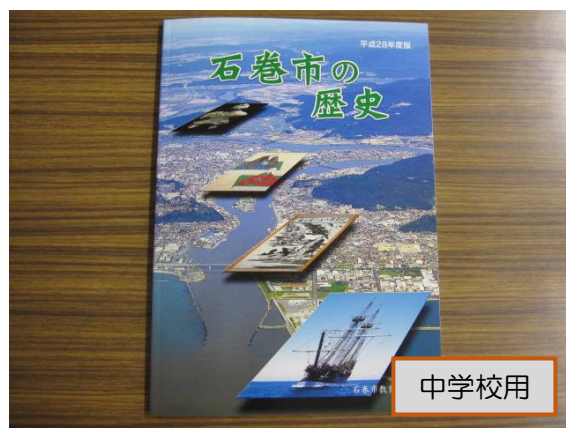
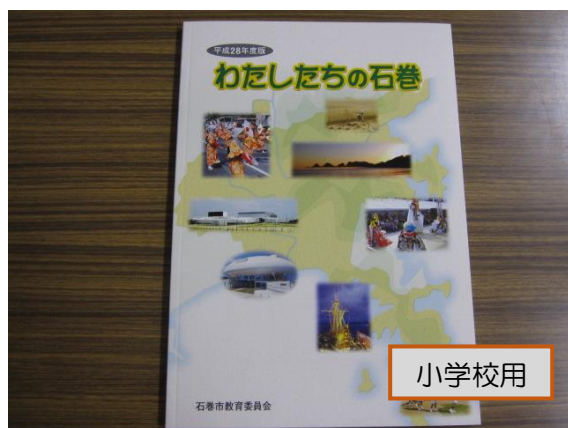
小学校用 1,360部配布

中学校用 1,440部配布

社会科副読本を活用したことにより、児童生徒が石巻市の地域社会的事象について意欲的に学ぶことができるようになりました。また、地域社会の一員としての自覚や地域に対する誇りと愛情を深めるような授業づくりを進めることにもつながりました

事業費総額 : 4,236,883円

寄附金充当額 : 3,000,000円 (70.81%)



○サイエンスラボ事業

【事業目的】

児童生徒に科学に対する興味・関心を膨らませる機会を与えるとともに、教員の指導力向上を図り、石巻市の理科教育の充実を図るため、小中学校への科学巡回教室の実施や学校、教員に対する相談活動、研修会の実施、PTA、地域などの要請に応じて「親と子の科学教室」を実施するとともに「まちなか実験室」との連携を実施しました。

【事業実績】

薬品庫、天体望遠鏡、顕微鏡、液化窒素保存容器、ソーラークッカー、アクアリウムセットなどの理科備品の購入により、科学巡回教室を年間37回実施し、児童生徒約1,200名が参加されました。

科学巡回教室のアンケートで、「とても楽しかった」、「楽しかった」と回答したのが約98%、「とてもよく分かった」、「分かった」が約95%となり、科学に対する興味・関心が高められました。

事業費総額 : 2,454,002円

寄附金充当額 : 1,000,000円 (40.75%)

○子どもの未来づくり事業

【事業目的】

石巻市の小中学校の実情や課題を踏まえながら、石巻市立小・中学校長会と連携し、児童生徒の学力の向上と定着を図るための具体的な方策を提示し、未来を生きる力の育成を図ります。

【事業実績】

1 石巻市子どもの未来づくり推進委員会の取組

(1) 「子どもの未来づくりフォーラム」「子どもの未来づくり講演会」の実施により「フォーラム」では、児童生徒が石巻について話し合い、提言にまとめることで、自分たちの居住する石巻についての知識を高め、また思いを深めることができた。「講演会」では、講師の話から教員や保護者が、子どもたちの導き方について見識を深めることができました。

(2) 子どもの未来づくり推進地区・実践校の取組状況や成果を、「事業報告書、実践事例集」にまとめ、活用を図りました。

(3) 家庭学習の進め方についてリーフレットを作成し、家庭学習充実のため保護者に働きかけました。

2 子どもの未来づくり推進地区、及び推進実践校の取組

(1) 学力向上を図るため、小・中学校が連携して、家庭への働きかけや家庭学習習慣化への実践研究に取り組みました。

(2) 地区内での情報共有や共同実践について話し合い、講演会や研修会を実施しました。

3 学力向上を図る研修会の実施

(1) 推進モデル校を会場に、各校代表者 1 名参加する研修会を 1 4 回実施しました。

事業費総額 : 4, 849, 024円

寄附金充当額 : 1, 000, 000円 (20.62%)



未来づくりフォーラム



学習指導の改善を図る研修会



○子ども読書活動推進事業

【事業目的】

乳幼児期に読書の楽しさと出会うためには、乳幼児健診等の際に、絵本の選び方や読み聞かせの方法について学習することや、保護者への啓発活動が重要であるとの考えから、乳幼児健診等に合わせて、ブックスタート事業を実施し、図書館や様々な機関と連携・協力をしながら推進していきます。

【事業実績】

生後3～4ヶ月の乳幼児834名に対し、ブックスタートパック（絵本2冊、イラスト、アドバイス集、コットンバッグ）を手渡ししながら、読み聞かせボランティアの方々が読み聞かせを行い、親子での読み聞かせ体験を行いました。

また、読み聞かせボランティアに対する研修を3回実施し、延べ109名が参加しております。この研修によりボランティアのスキルアップとネットワークの構築が図られ、有意義な研修となりました。

ボランティアが行う読み聞かせに、乳幼児は絵本を目で追いながら話を聞いており、読書への入り口として成果が表れていると感じられ、保護者からも好評の声が聞かれています。

事業費総額 : 1,893,999円

寄附金充当額 : 1,081,000円 (57.08%)

○読書環境整備事業

【事業目的】

図書・記録・その他必要な資料を収集、整理、保存して、市民の利用に供し、その教養・調査研究・レクリエーション等に資するため、市民の利用や要望を考慮し、図書館資料として必要な図書・雑誌等を購入します。

【事業実績】

購入冊数 本館：図書 5,651冊、雑誌等 1,289冊

河北分館：図書 586冊

河南分館：図書 74冊

桃生分館：図書 217冊

牡鹿分館：図書 197冊

平成28年度貸出冊数は、本館・分館合計で291,846冊となり、前年度に対して505冊の増となりました。

事業費総額 : 12,000,000円

寄附金充当額 : 12,000,000円 (100.00%)

○石巻市総合体育館トレーニング機器導入事業

【事業目的】

老朽化した石巻市総合体育館のトレーニングマシンを全面リニューアルし、市民の運動機会を増やし、健康増進に寄与するため、トレーニング機器を導入します。

【事業実績】

チェストプレス、ショルダープレス、ラットプルダウン、レッグプレスなど22種、22基のトレーニングマシンを導入しました。

その結果トレーニングルーム利用者が増加し、市民の健康増進に寄与できたと考えられます。

事業費総額 : 14,807,000円

寄附金充当額 : 12,752,000円 (86.12%)



○石巻市総合運動公園芝刈用トラクター導入事業

【事業目的】

公園整備用乗用芝刈機を導入することで、作業の効率化・作業時間の短縮を図ります。

【事業実績】

乗用草刈機 1台の導入

乗用3連ロータリーモア 型式パロネス GM117A

全長 181.6cm 全巾 139cm 全高 114.3cm

事業費総額 : 529,200円

寄附金充当額 : 529,200円 (100.00%)



◆産業振興

○有害鳥獣駆除事業

【事業目的】

造成林や農作物荒廃の主な原因となっている有害な鳥獣（ニホンジカ）を、宮城県猟友会石巻支部及び河北支部に委託契約し、猟銃により捕獲し駆除します。

【事業実績】

捕獲数（ニホンジカ）

石巻支部管内540頭、河北支部管内240頭 計780頭

捕獲により、造成林や田畑の良好な状態が図られました。

事業費総額 : 15,466,000円

寄附金充当額 : 8,000,000円 (51.73%)

○農業関連施設修繕事業

【事業目的】

地域住民が福祉の増進と生きがいのある安定した生活が享受できるように、施設を維持管理していくため、老朽化した農業関連施設の修繕を行い、施設の安全性を高めます。

【事業実績】

石巻、河南、桃生地区の農業関連施設6か所の修繕

- ・旧青果市場門扉修繕
- ・河南農村環境改善センター空調設備修繕
- ・旭山農業体験実習館受水槽修繕
- ・河南須江農村定住センター外灯修繕
- ・桃生寺崎農業担い手センター屋根修繕
- ・桃生バイオセンター雨漏り箇所修繕

事業費総額 : 4,710,596円

寄附金充当額 : 3,300,000円 (70.05%)

○上品山牧場施設修繕事業

【事業目的】

老朽化した上品山牧場施設の修繕を行うことで、飼育施設の安全性の強化及び預託牛の快適な飼育環境並びに管理運営業務の効率化を図ります。

【事業実績】

- ・牧柵修繕（単管パイプ打込組立による強化）
- ・トラクター修繕
- ・ロールベアラー修繕

事業費総額 : 3,196,111円

寄附金充当額 : 2,700,000円 (84.48%)

○堆肥センター修繕事業

【事業目的】

老朽化した堆肥センター施設の修繕を行うことで、資源循環型社会の実現に向けた有機資源の再利用の促進及び有機肥料を農地に還元することによる地域農業の振興を図ります。

【事業実績】

かなん有機センター、桃生堆肥化处理センターの修繕

- ・かなん有機センター攪拌機修繕
- ・桃生堆肥化处理センター強制発酵施設屋根修繕
- ・桃生堆肥化处理センター袋詰め設備修繕

事業費総額 : 13,499,600円

寄附金充当額 : 9,000,000円 (66.67%)

○森林保全事業

【事業目的】

森林の公益的機能を高度に発揮させるため、適正な森林管理を促進します。

【事業実績】

市内6か所の支障木伐採等業務を行うことで、作業道等の適切な維持管理が図られ、林業経営の効率化と地域住民の生産性向上に繋がりました。

事業費総額 : 4,236,000円

寄附金充当額 : 4,000,000円 (94.43%)

○造林事業

【事業目的】

森林の保育を推進することにより、市有林の持つ公益的機能を保全します。

【事業実績】

流域育成林整備事業、温暖化防止森林づくり推進業務により温暖化防止に貢献できました。

ナラ枯れ調査及び駆除事業により、被害拡大の防止に繋がりました。

事業費総額 : 10,201,000円

寄附金充当額 : 5,575,000円 (54.65%)

○林道保全事業

【事業目的】

林道の適正な維持管理を行うことにより、木材の伐採搬出路として森林施業の効率を図ります。

【事業実績】

市内全域の林道修繕と雑草刈払業務により、適切に維持管理が図られ、林道を利用する木材の伐採搬出業務を、良好な状態でおこなう事ができました。

事業費総額 : 3,669,000円

寄附金充当額 : 3,669,000円 (100.00%)

〇いしのまき大漁まつり

【事業目的】

全国有数の魚の水揚げ地である水産都市・石巻市の活性化を図るとともに、日頃、水産品を愛好されている消費者の皆様へ感謝を込めて、新鮮で安全・安心な魚介類と高度な生産加工技術から作られる水産品を広く紹介し、市民はもとより、広く県内外の人々にも石巻を強く印象づける娯楽性に富んだ行事として開催しております。

【事業実績】

昨年度と比較し来場者、売上金額共に増加し、市民のみならず県内外からの来場者も多く、多くの人々へ市水産品の紹介と本まつりの定着を図ることができました。

開催期間	平成28年10月16日（日曜日）午前9時から午後2時まで
会場	石巻市水産物地方卸売市場 石巻売場（石巻市魚町二丁目14番地）
主催	いしのまき大漁まつり実行委員会
実施内容	・鮮魚・水産加工品等の展示即売 ・消費者とのふれあいを図るイベントの開催 など
来場者数	51,000人（昨年度比9,000人増）
出店者数	68社（昨年度比13社増）
売上金額	6,500万円（昨年度比3,900万円増）

事業費総額：1,000,000円

寄附金充当額：1,000,000円（100.00%）



オープニングセレモニー



出店状況



鮮魚すくい取り



鮮魚競り

○石巻フード見本市開催事業費補助

【事業目的】

東日本大震災により被災した企業の商品の生産・流通の再生と石巻地域における食材を広く紹介し、販路拡大をはかるため、石巻復興フード見本市を開催し、商談会を通し、消費者ニーズにあった商品開発を推進し、食材供給地である石巻地域を全国に発信することを目的としております。

【事業実績】

参加業者は2015年350社800名、2016年550社1,050名、2017年500社1,100名と増加傾向にあり、石巻の食材や安全対策への取り組みに関する食品関係者の認知度は高まっていると考えられます。

開催日時 平成29年2月8日（水）

会場 石巻市水産物地方卸売市場管理棟2階

主催 石巻フード見本市実行委員会（主管：石巻商工会議所）

出展業者 石巻地域の食品加工業者36社

参加者 県内外の量販店・百貨店・外食産業・ホテル関係・市場関係業者等の水産関連バイヤー・食品関連業者等約500社1,100名

事業費総額： 1,000,000円

寄附金充当額： 1,000,000円（100.00%）



○伝統工芸品振興事業費補助

【事業目的】

雄勝硯生産販売協同組合は、昭和56年度から雄勝硯継承、後継者育成・需要開拓等に取り組んでおり、産地及び生産者の体質強化を図るための事業を展開しており、こうした組合の活動を支援しております。

【事業実績】

文房四宝まつり、鳴子漆器展、東北・新潟の伝統工芸逸品展、とうほく伝統的工芸品フェア、全国伝統的工芸品展などの各地域において開催される需要開拓・販路拡大に関するイベント等へ参加し、イベントを通して伝統的工芸品産業のPRを展開し、雄勝硯については、メディア関係からも問い合わせが増えつつあります。

事業費総額： 1,500,000円

寄附金充当額： 1,500,000円（100.00%）

〇まつりイベント事業

【事業目的】

- ① サン・ファン祭り
サン・ファンパウティスタの復元意義の普及・啓蒙を含め、サン・ファン館並びにサン・ファンパークの観光拠点としての確立と海洋文化発展に寄与していきけるよう、支援していく目的の事業です。
- ② サン・ファン渡波市民夏祭り
サン・ファンパークを核とした渡波地域の活性化及び同地域連帯感の回復及び地場産業の振興に寄与することを目的とした事業である。
- ③ 牡鹿鯨まつり
牡鹿鯨まつりは、昭和 28 年から海難事故者の慰霊・鯨霊供養をこめ、また地域の活性化と鯨の町として築き上げてきた、鯨文化の伝承を目的に行う事業です。
- ④ かほく夏祭り
地区住民の融和とコミュニケーションを図るため、住民総参加のもと健全で、明るく、住みよい地域づくりに寄与することを目的とした事業です。
- ⑤ かなん市民まつり
活力ある河南のまちづくりの一環として、住民みんなが参加し、交流する「かなんまつり」を開催し本市の振興発展に寄与することを目的とした事業です。
- ⑥ ものうふれあい祭り
地域の伝統芸能である「はねこ祭り」を小中高生へ伝承しながら、青少年の健全育成に寄与するとともに、市民の親睦と融和を図り、はねこ踊りを市内外に広く知らしめながら、地域間の交流を促進し、市の活性化を図る事業です。
- ⑦ かほく産業まつり
「フェスティバル・イン・かほく」の一環として、基幹産業である農業を始め、林業、水産業、商業、工業等全ての産業が参画し、海あり、山あり、川ありの山紫水明の地域特性を活かしながら地区民と産業との接点を生むことを目的とした事業です。

【事業実績】

まつりイベント事業については各地域の特色を発揮した地元根付いたものと、本市の特色でもあるサン・ファン及び鯨文化を発信するものがあり、市内外両面に対して観光面のにぎわいを創出し地域振興が図られました。

- ① サン・ファン祭り（平成 28 年 5 月 21 日、22 日開催） 18,000 人参加
- ② サン・ファン渡波市民夏祭り（平成 28 年 8 月 14 日開催） 3,200 人参加
- ③ 牡鹿鯨まつり（平成 28 年 8 月 28 日開催） 5,000 人参加
- ④ かほく夏祭り（平成 28 年 8 月 7 日開催） 9,000 人参加
- ⑤ かなん市民まつり（平成 28 年 11 月 5 日開催） 9,000 人参加
- ⑥ ものうふれあい祭り（平成 28 年 9 月 10 日開催） 25,000 人参加
- ⑦ かほく産業まつり（平成 28 年 10 月 30 日開催） 3,000 人参加

事業費総額 : 13,350,000円

寄附金充当額 : 13,350,000円 (100.00%)



サン・ファン祭り



牡鹿鯨まつり



ものうふれあい祭り



かほく産業まつり

○サン・ファン・パウティスタパーク駐車場及び北側法面側溝修繕

【事業目的】

観光拠点施設として、来場者の安全確保はもちろんのこと、さらなる観光客誘致を図るため、経年劣化にかかる補修を実施しました。

【事業実績】

- ・ 駐車場アスファルト舗装亀裂修繕
亀裂箇所から雨水が浸水しないよう亀裂を補修
- ・ 北側法面側溝修繕
機能不全となっている側溝7か所を修繕

事業費総額 : 8,100,000円

寄附金充当額 : 7,000,000円 (86.42%)

○マンガバスラッピング事業

【事業目的】

食を始めとする観光資源を活かすため、仙台・石巻間的高速バスのラッピングを行い、仙台圏域からの観光客誘致を実施し、安定的な集客を図るものです。

【事業実績】

漫画『孤独のグルメ』のマンガラッピングを仙台・石巻間的高速バスに施し、1号車は石巻の食べ物を紹介、2号車は石巻の観光名所を紹介するラッピングで石巻ー仙台間をPR運行しております。

- ・ラッピング台数：2台
- ・運行回数：1日2便

事業費予算額： 1,944,000円

寄附金充当額： 1,944,000円 (100.00%)



○みちのく潮風トレイル事業

【事業目的】

トレーラーが安全・快適にトレイルできるよう、コースの維持管理等を行います。

【事業実績】

- ・鮎川浜にある観光客が利用するトレーラートイレの管理及び汲み取り
- ・トレイルコースの草刈り

事業費予算額： 923,877円

寄附金充当額： 898,240円 (97.23%)



○キャラクター着ぐるみ製作事業

【事業目的】

本市では、イメージキャラクター「いしびょん」、「いしびい」を活用し、観光PRを行っており、イベント出演や貸し出しが頻回であるため、着ぐるみのリニューアルを行い、イベント等での本市のさらなる観光PR・イメージアップにつなげます。

【事業実績】

- ・いしびょん、いしびいハンドパペット作成 各2体
- ・いしびょん、いしびいエアースタイル着ぐるみ作成 各1体

事業費予算額： 1,544,555円

寄附金充当額： 1,544,555円(100.00%)



○おしか家族旅行村オートキャンプ場管理棟外壁塗装修繕事業

【事業目的】

経年劣化、潮風等による外壁、室内クロス傷みの目立ち始めているため、補修を行うもので、本市の重要な観光施設のイメージ向上を図るものです。

【事業実績】

施設の経年劣化による利用者離れが抑えられ、新規の利用者やリピーターの増加を図ることができ、安定した施設運営を行うことが可能となりました。

- ・管理棟1棟の外壁塗装修繕

事業費予算額： 4,953,960円

寄附金充当額： 4,953,960円(100.00%)

○マンガアイランド管理用自動車購入事業

【事業目的】

マンガアイランド管理業務（荷物の運搬等）に使用するための車両を購入し、荷物・備品資材等の運搬の効率化を図ります。

【事業実績】

購入車両：スズキ・エブリー 1台

事業費予算額： 982,800円

寄附金充当額： 982,800円（100.00%）



○金華山休憩所備品購入事業

【事業目的】

休けい所待合スペースにイス・テーブル等を設置し、施設利用者の利便性の向上を図ります。

【事業実績】

・ 1人用イス 12脚

・ テーブル 4台

・ 3人用ベンチ 24脚

事業費予算額： 1,490,400円

寄附金充当額： 1,490,400円（100.00%）



◆保健福祉の充実

○放課後児童クラブ施設整備事業費

【事業目的】

放課後児童クラブ利用対象児童を小学校4年生から6年生まで拡大することに伴い、待機児童を解消するため施設整備を行い、環境整備を図ります。

【事業実績】

貞山地区放課後児童クラブ、前谷地地区放課後児童クラブ、須江地区第一・第二放課後児童クラブ、鹿妻地区第三放課後児童クラブの開設に伴い、必要な備品等を購入し、整備地区の待機児童の解消が図られました。

事業費総額 : 5,954,237円

寄附金充当額 : 5,954,237円 (100.00%)



○乳児・妊婦一般健康診査事業、乳児全戸訪問事業

【事業目的】

① 乳児・妊婦一般健康診査事業

妊娠時の異常や乳児の疾病の早期派遣、早期治療等を図り、安心安全なお産ができるよう、また乳児の健康の保持増進を図ります。

② 乳児全戸訪問事業

乳児及び産婦の健康状態や養育環境を確認し、必要な保健指導を行い、産後うつ病の早期発見に努めます。

【事業実績】

- ・乳児一般健康診査事業 : 1,716件
- ・妊婦一般健康診査事業 : 10,764件
- ・乳児全戸訪問事業 : 904件 (対象917件) 実施率98.6%

乳児や妊婦の健康診査や産婦及び乳児の家庭訪問を行うことにより、異常や疾病の早期発見や早期治療、健康状態や養育環境の確認を行い、必要な支援やサービスにつなげることができ、このことにより妊産婦や乳児の健康の保持増進ができました。

事業費総額 : 100,258,269円

寄附金充当額 : 37,000,000円 (36.90%)

○献血推進協議会補助事業

【事業目的】

事業者、高等学校・大学、日赤学生奉仕団、ライオンズクラブ等各団体との連携のもと、市民の理解と協力を得て、年間90回以上の献血会を市内で開催し献血者に記念品を配布し、可能な限り献血思想の普及を図ります。

【事業実績】

平成28年度献血実績としては、献血会の実施回数が91回、合計献血者数が3,320人、献血量では必要量の1,218ℓに対し、達成量が1,311.4ℓであり、達成率が107.7%でありました。

本市の献血事業について、献血者・献血量とも県からの目標値を達成することができました。

事業費総額 : 1,500,000円
寄附金充当額 : 1,200,000円 (80.00%)

○石巻健康センター改修事業

【事業目的】

老朽化した各種設備を改修することにより、市民の健康保持、増進を図るための拠点施設として、市民の心身の健康づくり及び生きがいの醸成に資することを目的としております。

【事業実績】

真空ヒーター、プール送風機解体処分 1式
真空ヒーター、プール送風機新規設置工事 1式
和式便器の洋式化工事 1式
上記工事に伴うダクト、配管工事、建築工事及び電気工事 1式

事業費総額 : 23,976,000円
寄附金充当額 : 23,000,000円 (95.93%)

◆環境保全や文化の振興

○環境美化促進事業

【事業目的】

豊かな市民性を育み、快適な生活を営むため、ごみの散乱を防止し、清潔で健康なまちづくりを推進するとともに、緑豊かな美しいまちづくりを目指します。

【事業実績】

・クリーン事業

各種清掃活動への助成・支援

⇒清掃奉仕活動に対し、ごみ袋の支給等を行いました。

・グリーン事業

花いっぱい運動の推進

⇒花いっぱい運動参加団体に対し、花があふれる潤いのあるまちづくりを推進するために花苗を配付しました。

環境美化の促進については、クリーン・グリーン運動を中心に、地域全体が清潔で緑豊かな住みよい環境づくりを目指して、市民・事業者・行政が一体となり協働による各種活動を展開しております。昨年度と比較すると、清掃奉仕活動においてはごみ袋の支給枚数が増加しており、花いっぱい運動においては参加団体数が増加し、環境美化意識の高揚が見られました。

事業費総額 : 9,669,388円

寄附金充当額 : 7,000,000円 (72.39%)



石巻 井内東部地区



河南 和湊山根地区

○自然環境確認調査事業、環境保全リーダー育成事業

【事業目的】

自然環境確認調査は、石巻市の多様な自然と共生していくため、開発等により変化していく地域の自然環境を現地調査により把握・確認を行い、失われつつある植物群落を保全するため人為的に手を加え、再生を促す取組を実施していきます。

環境市民の育成は、自然環境、動物、大気環境、水環境、リサイクル、地球環境問題、本市の環境施策等についての講座を開催することにより、市民が環境教育や環境保全活動における知識の習得を目指します。

【事業実績】

平成28年度事業実績は、籠峰山シバ群落の保全を目的とした除草作業及び調査を実施した。また、環境市民講座は、市民対象に5回開催し、環境保全における講座や施設見学を実施しました。

- ・アカマツ除去、ススキ・フジ等の除去（約5000㎡）。除去回数2回
- ・環境市民講座5回開催。参加者64名

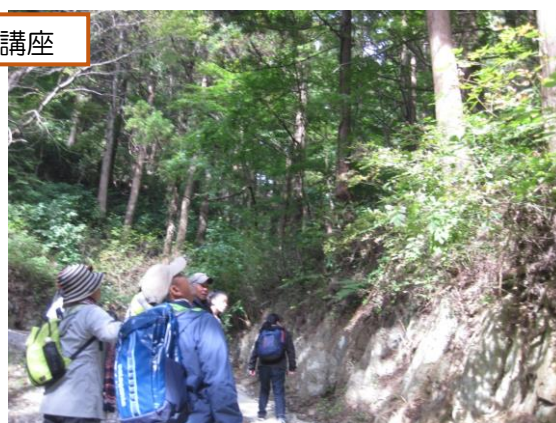
事業費総額：563,428円

寄附金充当額：563,428円（100.00%）



白浜海岸ビーチクリーン（第2回）

環境市民講座



秋の里山 自然観察会（第5回）

○航空機騒音測定装置購入事業

【事業目的】

法規制に基づく測定、評価、規制及び指導に利用し、公害（騒音・振動）について継続的、かつ、確実に測定できる体制を構築し、環境保全を図ることを目的として、震災で流失した航空機騒音測定装置を購入することにより、航空機騒音測定の固定局を復旧し、通年測定を実施できるように整備します。

【事業実績】

航空機騒音測定装置1台を購入し、二番谷地開発公園局舎に設置しました。

事業費総額：5,173,200円

寄附金充当額：5,000,000円（96.65%）

○北上川フェア2016事業

【事業目的】

北上川とのふれあいによって、北上川の果たす役割の理解促進と河川愛護、地域連携を図ることを目的にした市民手作りのイベントとして開催しております。

【事業実績】

2001年から始まり震災の影響で中断していたが、2015年から復活し震災以降2回目のイベントとして実施され、約500名が参加されました。

北上川とふれあうことにより、河川愛護への意識高揚が図られ、東日本大震災からの復興工事の状況や完成後の水辺の空間を広くPRすることができました。

日時：平成28年10月8日（土）午前10時～午後2時30分

場所：中瀬公園つどいの広場ほか

- ・ステージイベント：各種団体演奏及び演舞、北上川クイズ
- ・水辺イベント：かわまち散歩、北上川船下り体験、カヌー体験
- ・陸上イベント：水辺のバーベキュー、どろ団子作り体験、魚釣り体験ゲーム、パネル展示、飲食ブース、フリーマーケットほか

事業費総額：500,000円

寄附金充当額：500,000円（100.00%）



開会式



どろ団子作り体験、パネル展示



カヌー乗船体験



北上川クイズ

○青少年文化芸術鑑賞事業

【事業目的】

青少年の豊かな人間形成を図るとともに、地域の芸術文化の復興を図ることを目的とし、芸術鑑賞の機会に恵まれない地域の青少年に対し、優れた生の芸術を鑑賞してもらい、豊かな情操を涵養するため、学校の総合的学習時間等を利用した、優秀な舞台芸術の鑑賞機会を提供し、感受性豊かな人間としての育成を図る事業です。

【事業実績】

- ・巡回小劇場（「劇団あとむ」による演劇）

大街道小学校	9月5日（月）	250人
飯野川小学校	9月7日（水）	210人
- ・青少年劇場小公演（水野与旨久 マリンバコンサート）

北上小学校	10月3日（月）	106人
大須小学校	10月3日（月）	26人
東浜小学校	10月4日（火）	24人
牡鹿中学校	10月4日（火）	56人

生の演奏や演技に触れることで、豊かな情操が育まれるとともに、豊かな人間形成と地域の芸術文化の振興に寄与することができた。

事業費総額： 896,400円

寄附金充当額： 896,400円（100.00%）



巡回小劇場

大街道小学校



飯野川小学校



青少年劇場小公演

北上小学校



東浜小学校

◆道路・住宅・公共交通の整備

○路線バス運行補助事業

【事業目的】

市民の通院、通学、通勤、買い物等の交通手段を確保するとともに、交通不便地区を解消するため、路線バスの運行を支援します。

【事業実績】

市内各エリアを結ぶ路線のバス運行主体に対して運行費を補助することにより、安定した運行が可能となり、高齢者等の交通手段が確保されました。

事業費総額 : 19,856,000円

寄附金充当額 : 15,282,035円 (76.96%)

○仙石東北ライン女川駅直通工事整備費補助事業

【事業目的】

石巻市及び女川町への復興支援の一環として、平成28年8月より仙石東北ラインの一部列車が女川駅まで延長運転されることになりました。女川駅乗り入れ実現のためには、石巻駅の信号機等設備改修工事も必要となるため、宮城県、女川町及び石巻市が事業費の一部を負担するものです。

【事業実績】

平成28年4月4日付けで宮城県、女川町、東日本旅客鉄道株式会社、石巻市の4者で覚書を締結。直通運転に係る工事は平成28年11月15日に竣工しました。

仙石線の女川駅乗り入れにより、乗り継ぎ解消に伴う利便性向上、乗車時間短縮による通勤・通学者の増加、定住人口の拡大、観光客の利用促進が実現され、復興の加速、地域の発展に繋がりました。

補助対象経費は、設備改修工事のうち、連動装置改修等工事、放送装置改修等工事、車両改修等工事

事業費総額 : 11,359,000円

寄附金充当額 : 11,359,000円 (100.00%)



○道路台帳統合整備業務

【事業目的】

道路法第28条により道路管理者は、道路の台帳を調製し、これを保管しなければならないと規定されております。道路台帳を適切に補修正することにより、道路行政の円滑な事務執行を図り、また、地方交付税の基礎数値を適切に算定することを目的として整備します。

【事業実績】

防災集団移転や土地区画整理事業等の復興関連事業による、市道路線の認定や変更が大幅に増加しており、道路台帳を適切に補修正することにより、本庁、総合支所における道路行政の円滑な事務執行が図られ、また、地方交付税の基礎数値を適切に算定することができます。

- ・道路台帳図の補修正に係る現地測量
- ・道路台帳調書の調製
- ・道路台帳管理システムデータの更新

事業費総額 : 56,191,320円

寄附金充当額 : 30,000,000円 (53.39%)

○LED街路灯設置業務

【事業目的】

市道上の蛍光灯タイプの街路灯をLED灯具に交換、またはLED街路灯を新たに設置することにより歩行者の安全を確保し、歩行空間の整備を図り生活環境の向上に寄与することを目的としております。

【事業実績】

LED街路灯を設置することにより、歩行者の安全確保が図られ、また、地球温暖化対策としてCO2削減や省エネ対策が図られております。

- ・蛍光灯をLED灯具に交換 30灯
- ・LED灯を支柱から新設 6基

事業費総額 : 3,247,560円

寄附金充当額 : 1,000,000円 (30.79%)

○亀ヶ森公園遊具設置事業

【事業目的】

亀ヶ森公園の大型遊具である「滑り台付ジャングルジム」に安全上の問題（ジャングルジムの腐食等）が発生し、修繕が困難であることから撤去し、新たに、土地の形状（斜面）を利用した遊具「ウッドクライミング」を設置します。

【事業実績】

経年劣化した遊具による事故を未然に防ぐことにより、亀ヶ森公園を安全に利用することができるようになりました。

H28.5.25～ 7.20 滑り台付ジャングルジム撤去

H28.9.13～12.15 ウッドクライミング設置

事業費総額 : 3,402,000円

寄附金充当額 : 3,000,000円 (88.18%)



（撤去）滑り台付ジャングルジム



（設置）ウッドクライミング

3 寄附金の活用方法

皆様からの寄附金は、「がんばる石巻応援基金」として積み立て、石巻市が目指す将来像「笑顔と自然あふれる元気なまち」をつくるための重点事業に使わせていただきます。あらかじめ用途をご指定いただくことも可能で、寄附の用途指定は以下の6つからお選びいただけます。

- ともに創る協働のまちづくり事業
(市民活動の推進など)
- 個性と創造性豊かな未来の担い手をはぐくむまちづくり事業
(教育の充実など)
- 地域資源を活かして元気産業を創造するまちづくり事業
(産業振興など)
- 安心して健やかに暮らせるまちづくり事業
(保健福祉の充実など)
- 心ゆたかな誇れるまちづくり事業
(環境保全や文化の振興など)
- 地域の個性が輝き融和するまちづくり事業
(道路・住宅や公共交通の整備など)

石巻市は、全国の皆様からの温かい御支援・御声援をいただきながら、日々、復旧・復興に取り組んでおります。

震災からの復旧・復興は、解決しなければならない困難な課題も多く、その道のりは長く険しいものですが、皆様からの御支援・御声援を励みに、一日でも早く街に活気を取り戻し、市民の夢や希望を実現する「新しい石巻市」の創造を目指し、より一層頑張っております。

※ 災害復旧対策事業への寄附金や義援金は、別に受け付けておりますので、ご希望の場合はご連絡ください。

寄附をいただいた方々からのメッセージを紹介します

〔こちらで紹介できるのはごく一部のメッセージのみですが、皆さまから多くのメッセージをいただいております。〕

石巻の友人宅へ遊びにいったことがあります。海産物とてもおいしかったです。おいしいものがたくさん石巻を応援しています！

東京都・男性

震災時に、娘がボランティアに行きました折には、被災された方々に優しく接して頂き、御指導を受けて喜んで帰ってまいりました。税務署より、ふるさと納税を教えてくださいまして、石巻市の特産物を食べてみたく、初めて申し込みをさせていただきました。本当に被災された方々に使われ、喜んでいただけていると信じております。

京都府・女性

大分県在住です。母親がほやが大好きなのですが、東北へ伺う機会は少ないので嬉しく思っております。熊本地震の影響を受け、改めて東日本大震災から復興を目指す東北の皆さまの力強さを思いました。来年も再来年も美味しいほやを食べたいので、末永くよろしくお願い致します。

大分県・男性

震災からまだ大変だとは思いますが、頑張ってください！少しでも地元の物を食べたりすることで協力出来ればと思います。牡蠣は大好きなので、これからは旅行等も行けたらと検討しております。

宮崎県・男性

温かいお言葉をいただき、誠にありがとうございます！